



八幡の歴史を学ぶ

八幡の歴史学習会

8月31日、八幡自治会館で一昨年から続けている「八幡の歴史学習会」が教育文化部会、地域づくり部の共催で行われました。



講師 には宝 八幡宮 宮司の 甲斐素

純氏（珍珠郡史談会事務局長）にお願いし、今回のテーマは「珍珠郡の起り」と古後郷・古後氏」でした。

概略は次のようになります。

珍珠郡の起り

○太宰府木簡から

・太宰府政庁跡の発掘調査で出土した木簡に、「久須評・・・」と記されていた。

・「久須」は「珍珠」の事で「評」は「郡」の事



「久須評・・・」と記された木簡

○豊後風土記から
・球珠郡、求珠郡と記されていたが、いずれも珍珠郡のこと。

珍珠郡の三郷

・「和名抄」には三郷について、今己、小田、永野としている。「今己」はコゴと読む。

古後郷（こごごう）

・古後郷は、珍珠郡の三郷の一つ。
・古後郷の範囲・・・今の塚脇、旧森の一部、北山田の北部（大字四日市）と八幡村全域（大字古後を含む）の広大な範囲

古後氏

・古後郷は小田為言が「古後二郎」と称し古後郷を継いだのが、古後氏の始まり
・古後氏は綾垣小城の地（たてんでえ）に居館を置き、「古後どん」とも言われていた。
・古後氏は戦国時代に島津軍が攻め入ったときに、豊後の国の大友氏を裏切り島津軍側についたことから、戦いの後は衰退したようです。
資料ご入用の方は自治会館に相談してください。



【編集・発行】
八幡自治組織運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
(八幡の郷サンホール)
TEL: 72-0033



10月は自治組織の基金・運営費の納入月 徴収にご協力下さい

自治組織基金・運営費は、地域住民の事業に役立っていると同時に、自治組織の活動にも使わせていただきます。
出費多難の折、恐縮ですがよろしくお願い致します。

1戸 200円
時期 10月末まで

地域活動費の第2回申請締め切りは10月末です

*地域活動費とは？

地域で取り組む、事業・行事や問題解決などの助成をする活動費です。

*助成条件

- ・一事業の上限は10万円です。
- ・自治組織の目的にそっている事
- ・領収書もしくはそれに見合うもののある事
- ・役員会の承認を得る事
- ・金額、目的により助成は100%ではありません

何かひらめいたら、自治会館事務局に御相談下さい。

